

令和5年度活動報告について

1 会員への情報提供及び情報交換

(1) 方針

- 会員相互の情報交換を促進するため、交流の場を設ける。
- 他のネットワーク組織やインキュベーション施設、公設試、千葉県等との連携を強化し、相補的・発展的な活動展開を図る。
- 県の産業振興策をはじめ、国の政策やAMED、NEDO等の事業に関する情報収集を行い、会員へ情報提供する。

(2) 具体的な取組

ア 総会（事例報告会と同時開催）

- 日 時：令和5年6月15日（木）13:00～13:30
会 場：ステーションコンファレンス東京602
内 容：令和4年度事業報告、令和5年度事業方針（案）について

イ 事例報告会

- 日 時：令和5年6月15日（木）13:30～16:50
会 場：ステーションコンファレンス東京602
参 加 者：68名
テ ー マ：有用藻類の高度利用による物質生産の仕組みづくり
内 容：
・藻類による有用物質生産に向けた仕組みづくりと藻類代謝エンジニアリング
（㈱ファイトリピッド・テクノロジーズ代表取締役CEO、（公財）かずさDNA研究所特別客員研究員、東京工業大学名誉教授 太田 啓之 氏）
・ノンターゲット・メタボローム解析による全代謝マップの確立を目指して
（（公財）かずさDNA研究所藻類代謝エンジニアリングチーム長 櫻井 望 氏）
・ゲノム編集技術の社会実装を目指した拠点形成と藻類での基盤技術確立
（プラチナバイオ㈱CTO、広島大学教授 山本 卓 氏）

ウ 企画運営会議

- 日 時：令和6年3月19日（火）14:00～16:00
開催方法：現地及びWEBライブ配信（Zoom）
会 場：千葉大学西千葉キャンパス IM0棟 1-1階 イベントルーム

内 容 :

- ・令和5年度活動報告、令和6年度活動方針(案)について
- ・「G T B千葉・かずさホワイトバイオネットワーク」について
- ・Greater Tokyo Biocommunity (G T B) について
- ・意見交換 (G T Bとの連携について)
- ・その他 (情報提供など)

エ セミナー

日 時 : 令和5年9月5日(火) 13:30~17:00

開催方法 : 現地及びWEBライブ配信 (Zoom)

会 場 : 量子技術研究開発機構 量子生命科学研究所

参加者 : 51名

テ ー マ : 量子技術に基づく生命現象の解明と医学への展開

内 容 :

- ・量子生命科学に関する研修会
- ・量子生命科学研究所視察

オ Greater Tokyo Biocommunity (G T B)

G T Bのバイオイノベーション推進拠点である「千葉・かずさエリア」の窓口機関として、実務者会議及び総会に出席し、情報収集及びエリア内の取組の情報発信を行った。

(ア) 第4回実務者会議

日 時 : 令和5年6月21日(水) 13:20~16:00

会 場 : 湘南アイパーク講堂 (オンライン併用)

(イ) 第5回総会

日 時 : 令和5年7月31日(月) 14:30~16:30

会 場 : ステーションコンファレンス東京602 (オンライン併用)

(ウ) 第5回実務者会議

日 時 : 令和6年1月24日(水) 13:00~16:30

会 場 : 川崎キングスカイフロント川崎生命科学・環境研究センター
(オンライン併用)

(エ) 第6回総会

日 時 : 令和6年3月4日(月) 14:30~16:30

会 場 : ステーションコンファレンス東京503 (オンライン併用)

カ 外部ネットワーク等との連携の強化

その他、バイオ産業支援機関ネットワーク会議(事務局:(公財)木原記念横浜生命科学振興財団)等に参画し、バイオエコノミー社会の実現に向けた基盤戦略である「バイオ戦略」や関係省庁の施策、各支援機関による支援事例等に関する情報収集及び情報交換を行った。

キ その他

(1) 会員相互の情報交換の促進

本会議のメーリングリストやホームページを活用して、会員の主催するイベント等の情報発信を行った。

2 共同研究プロジェクトの創出に向けた取組

(1) 方針

- 新たなプロジェクト創出のため、県内大学・研究機関のシーズと企業ニーズの探索に努める。
- 共同研究プロジェクトの創出に向け、情報交換の場を設ける。

(2) 具体的な取組

ア セミナーの開催

量子科学技術研究開発機構と連携し、「量子技術に基づく生命現象の解明と医学への展開」をテーマに、量子生命に係る講義と、同機構の量子生命科学研究所の視察を行った。

イ バイオ・ライフサイエンス分野に関する県庁内連絡会議の開催

かずさDNA研究所の本年度設置・研究開始した「藻類代謝エンジニアリングチーム」の取組や、三井不動産の柏の葉のバイオ・ライフサイエンス分野に関する取組、千葉県臨床工学技士会の取組について情報提供をいただき、また、県庁内関係課とかずさDNA研究所の取組について情報交換を行った。

日 時：令和5年9月8日（金）13:30～15:00

開催方法：オンライン（Zoom ミーティング）

内 容：

- ・藻類による ω 3脂肪酸やバイオ燃料の生産に向けた仕組み作りとかずさDNA研究所の役割
- ・柏の葉のバイオ・ライフサイエンス分野に関する取組について
- ・千葉県臨床工学技士会の取組について
- ・各部局における取組について